



矢祭小だより

矢祭町立矢祭小学校

令和3年11月1日(月)

学校だより No.19

文責 伊藤 弘行

矢祭町コミュニティースクール小学校部会

27日(水)夜、矢祭町コミュニティースクール小学校部会を開きました。本格的に動き出すのは来年の4月からになりますが、今からそれに向けた助走期間になります。

小学校部会のテーマを決めました。『**おらが学校 再び**』です。学校統合前は、それぞれの小学校が地区のコミュニティの核になっていたと思います。私も以前、教頭として内川小学校にいましたが、その頃は、自分の家に子どもがいても、いなくても『おらが学校』ということで、学校と保護者、学校と地域の方々との距離は、ずっと近かったように思います。PTAの奉仕作業には、PTAではない方にも協力していただいて、区民総出で草刈りをしていただきましたし、運動会は子どもより、じいちゃんばあちゃんの方が多くいました。毎年今の時期になると、校庭にライトを点けて、ふれあい駅伝の練習をしました。地域で子どもを育てようという思いがありました。関岡小も石井小も東館小も下関河内小も同じだったと思います。学校が統合してからは、学校に行く機会も減り、距離を感じるという声も聞きます。新しい校舎を外側から眺めたことはあっても、中がどうなっているのか分からない方も大勢いらっしゃるのではないのでしょうか。そこで以前のように『**おらが学校**』を**再び** 呼び戻したいという思いでこのテーマが決まりました。

4日(木)は、『学校へ行こう Day』です。マラソン記録会の応援も兼ねて、ぜひ授業参観してください。矢祭小学校の**いいところもよくないところ**も、ぜひご覧いただきたいです。12月には教育相談もあります。矢祭小学校をよりよくしていくため、皆様のご意見を聞かせてください。欲を言えば、「自分は学校のために〇〇な協力ができます。」というご提案があると嬉しいです。学校も親も地域も一緒になって子ども達を育てていきましょう。それがコミュニティースクールだと考えます。マラソン記録会の応援は、屋外で実施することやコロナの状況が落ち着いていることから、**人数制限は設けません**。どうぞ応援よろしくをお願いします

ニューヨークとつないで 11月1日(月)、5年生が

ニューヨークの日本人学校にいる岸波教頭先生とライブで英語の授業をしました。岸波先生からは、日本人学校のことやニューヨークでの生活のことについて英語で紹介がありました。



こちらは11/1(月)の朝9時だけれどニューヨークは10/31(日)の夜8時であること、ハロウィーンの様子、11月7日から時計を1時間遅らせること、物価が高く、ハンバーガーが1500円以上もすることなど、日本との違いをたくさん教えていただきました。



漢字検定、がんばれ！！ 5日(金)には、漢字検定が行われます。

今回は、37名の児童が挑戦します。チャレンジ精神が素晴らしいですね。